

三重大学大学院工学研究科情報工学専攻教員公募

1. 募集人員 助教1名（任期なし）
2. 所属 情報工学専攻 コンピュータサイエンス講座
3. 専門分野 コンピュータアーキテクチャ分野（次世代計算機技術，集積システム設計技術，GPU や FPGA を用いた高性能計算システム，組込システム，等の知的計算機に関連する分野）
4. 業務内容
情報工学専攻所属の助教として，研究・教育・大学運営・社会貢献活動に従事していただきます。学部におけるプログラミング言語などの演習，および学生実験を担当していただく他，研究室所属の学生の研究指導をお願いする予定です。
5. 応募資格
博士の学位を有し，あるいは着任までに学位取得見込みであり，大学院博士前期課程において副指導教員として教育研究指導ができ，教育・研究・産学官の連携を通して社会の発展に貢献できる方。
6. 着任時期 2025 年 10 月 1 日以降のできるだけ早い時期
7. 応募方法

以下の情報を含む書類を簡易書留で郵送いただくか JREC-IN Portal Web 応募にて電子ファイルをご提出下さい。

- (1) 履歴書（写真貼付）
- (2) 研究業績リスト（査読付原著論文，査読付国際会議プロシーディングス，著書（単著/共著），総説・解説，特許（登録/出願），招待講演（上記と重複の場合は再掲），受賞（上記と重複の場合は再掲）に分類し，全著者・受賞者名を掲載順に記載のこと）
- (3) 主要論文・国際会議プロシーディングス 10 編以内の別刷り（複写可）
- (4) 外部資金獲得状況（外部資金の種類，名称，金額（間接費を除く），代表者/分担者の別を記載のこと）
- (5) これまでの教育や研究，社会貢献の概要と成果（A4 用紙 1 ～2 枚程度）

(6) 着任後の教育・研究と社会貢献に関する抱負と計画 (A4用紙1～2枚程度)

(7) 応募者についての参考意見を伺える方2名の氏名と連絡先(氏名, 所属, 役職, 連絡先所在地, 電話番号, FAX番号, E-mailアドレス)

(8) 応募者の連絡先

8. 応募期限 2025年6月30日(月) 必着

(適任者の採用が決まり次第, 募集を締め切ります。)

9. 書類郵送先

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577

三重大学大学院工学研究科 情報工学専攻長 教授 真鍋 哲也

E-mail: manabe @info.mie-u.ac.jp 電話: 059-231-9461

※封筒には朱書きで「情報工学専攻助教(コンピュータアーキテクチャ分野) 応募書類在中」と明記してください。また, 応募書類は原則として返却いたしません。

10. 電子応募先

本公募の JREC-IN 求人応募情報ページ

<https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekJorDetail?id=D125041015>

の JREC-IN Portal Web 応募のリンク先より応募書類のご提出をお願いします。

11. 問合せ先

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577

三重大学大学院工学研究科 教授 真鍋 哲也

E-mail: manabe@info.mie-u.ac.jp 電話: 059-231-9461

12. 選考方法

書類選考の後, 面接を行うことがあります。面接にかかわる旅費などは応募者の負担となります。採否が決定次第, 速やかにご連絡いたします。

13. その他

給与は国立大学法人三重大学年俸制適用教員給与規程に基づき支給されます。

概算年収 400 万円～700 万円

モデルケース(1): 24 歳で博士前期課程, 27 歳で博士後期課程を修了し, その後す

ぐに助教で採用された場合，年収 5,236,000 円

モデルケース(2): 24 歳で博士前期課程，27 歳で博士後期課程を修了し，3 年間研究員として勤務した後に助教で採用された場合，年収 5,460,000 円

経歴等により変動があることを予めご了承下さい。

三重大学では，多様な人材の積極的な応募を歓迎します。

※本学では，「三重大学ダイバーシティ&インクルージョン推進宣言」（令和 4 年 1 2 月 2 7 日）を行い，学内保育園や研究補助員配置など研究教育環境の整備やワーク・ライフ・バランス支援の取り組みを積極的に推進しています。詳しくは下記の URL をご参照ください。（<https://www.mie-u.ac.jp/danjo/wlb/>）

※本学では，男女共同参画社会基本法の趣旨に則り，女性研究者の積極的な応募を歓迎します。なお，選考に際し，男女雇用機会均等法第 8 条（女性労働者に係る処置に関する特例）の規定により，業績（研究，教育，社会貢献等）及び人物の評価において同等と認められる場合には，女性を優先的に採用します。